

沿革

兵庫県と大阪府にそれぞれ設置されていた拠点が、2012年に統合したことでJICA関西が生まれました。

JICA兵庫	JICA大阪
<p>1964年7月 ● 海外移住事業団兵庫県事務所を設置。</p> <p>1973年8月 ● 海外技術協力事業団兵庫インターナショナルセンターを開設。</p> <p>10月 ● 海外移住事業団神戸支部を設置。</p> <p>1974年8月 ● 国際協力事業団(JICA)神戸支部、兵庫インターナショナルセンターを設置。</p> <p>1979年7月 ● 神戸支部を廃止、大阪支部へ統合。</p> <p>2002年4月 ● 兵庫インターナショナルセンターを閉鎖し、神戸東部新都心(HAT神戸)にJICA兵庫国際センターとして移転。</p> <p>2007年4月 ● JICA兵庫内に国際防災研修センター(DRLC)を設置。</p>	<p>1964年7月 ● 海外移住事業団大阪府事務所を設置。</p> <p>1967年4月 ● 海外技術協力事業団大阪国際研修センターを開設。</p> <p>1973年10月 ● 海外移住事業団大阪支部を設置。</p> <p>1974年8月 ● 国際協力事業団(JICA)大阪支部、大阪国際研修センターを設置。</p> <p>1980年4月 ● 大阪支部を関西支部と改称。</p> <p>1994年4月 ● 大阪国際センターに改組。</p> <p>1996年10月 ● 関西支部を廃止し、大阪国際センターへ統合。</p> <p>2012年3月 ● 大阪国際センターを閉鎖。 (神戸を拠点とするJICA兵庫と統合)</p>
JICA関西	
<p>2012年4月 ● 兵庫国際センターと大阪国際センターを統合して関西国際センターを設置。</p> <p>2018年7月 ● 関西センターに改称。</p>	